芸棟の謎に迫る ②

～ 美術科 2階編 ～

収納室に潜む謎の美女と酒瓶

県内唯一の音楽科、美術科を有する松陽高校。その学びの中心となる芸術棟は音楽・美術の充実した設備が魅力だが、実は多くの普通科の生徒は在校中に入ることのない謎の領域だ。

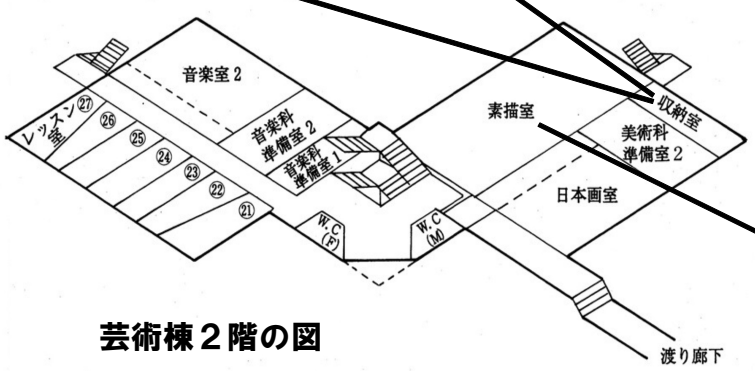
今回は、前号に続き美術科の宍野寛先生の案内で探訪した～美術科２階編～を報告する。

芸術棟の２階の美術科エリアの中心は素描室（そびょうしつ）だ。素描とは、デッサンとも呼ばれ、木炭・鉛筆・ペンなどの単色の画材を使って、対象の形や明暗、質感を表現すること。部屋は学年ごとに区切られていて、それぞれが練習や受験対策を行っていた。

そして、隣にある収納室には、謎の水着の美女の絵があった。これは、本校の卒業生で、ゲームクリエイター・イラストレーターとして活躍する上國料勇（かみこくりょういさむ）さんが残した作品だという。上國料さんはゲーム「ファイナルファンタジー」のアートを支えてきた人物だ。この絵の美女の右手は左手が描かれているそうで「すごい人も高校時代はミスをしていたんだね」と宍野先生は語った。そして、収納室には、酒瓶を始め不思議な大量のグッズが保管されている。これらは、全て貴重なモチーフだという。

大量の酒瓶

水着の美女を描いた人は？



芸術棟２階の図

貴重な石膏像たち

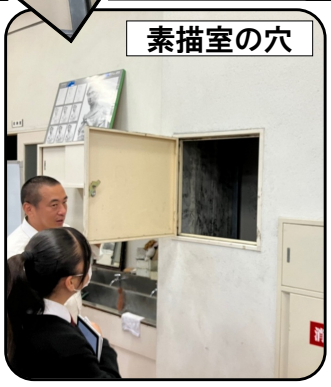
素描室の壁に穴 中には大量の文字

素描室には、日本に３人しかいない専門の職人が手掛けた貴重な石膏像が数多く置かれていて、生徒はデッサンの練習に使用する。

そして、宍野先生はおもむろに素描室の壁にある金属の扉を開けてくださった。ドキドキしながら中を覗き込むと縦長の空洞になっていて、そこにはたくさんの卒業生のメッセージが書かれていた。古くは8期生の文字もあり、「頑張るぞ」「負けてたまるか」というような自分を鼓舞するメッセージが並んでいた。そしてなぜか「必勝」と書かれた「しゃもじ」もあった。

素描室の横の日本画室は、日本画専攻の生徒が主に使用するが、話し合いのときなどにも使われている部屋だという。部屋は板敷で、みんな自由な体勢で絵を描いていた。日本画では天然鉱石や貝殻を粒子状にした顔料を膠（にかわ）で貼り付けていくという。次号はいよいよ3階。驚きの展開が待つ！

〔坂元咲愛〕



素描室の穴

日本画室

THE SHOYOs

ザ・ショーヨーズ　VOL.8　濱田藍華

松陽生 冬季の活躍

美術・写真・音楽で受賞ラッシュ 1・2年生も存在感

〔美術関係〕

第80回記念南日本美術展　平面部門　新人賞　井上詩（2－8　紫原中）

第3回MBC高校生クリエイターズアワード　準グランプリ　森海羽（3－8　伊集院中）　東瑠那（3－8　東谷山中）　榎田翼沙（3－8　郡山中）　古賀まなみ（3－8　甲南中）　上入佐茜梨（3－8　吉田南中）

第76回鹿児島県高校美術展　洋画　高校美術展大賞　若松ゆかり（2－8　明和中）　洋画　高校美術展準大賞　橋元杏果（2－8　川内南中）　日本画　高校文化連盟大賞　大原茉莉果（3－8　川内南中）　洋画　高校美術連盟大賞　小倉若菜（1－8　帖佐中）　日本画　高校美術工芸教育研究会大賞　松枝海翔（2－8　田検中）　デザイン　高校美術工芸教育研究会大賞　海老原遥花（2－8　舞鶴中）　洋画　長島美術館賞　平野由唯（3－8　武岡中）　デザイン　田中一村記念美術館賞　小倉若菜　洋画　MBC南日本放送賞　松村芽依（1－8　東谷山中）

第32回鹿児島県高校写真展　準大賞　渋谷怜那（1－8　重富中）　高文連賞　東ゆう（2－8　吉田南中）　専門部賞　海老原遥花　専門部賞　山下美穂（1－8　加世田中）　専門部賞　濱田藍華（3－8　坂元谷山中）　奨励賞　渡辺芽生（2－8　帖佐中）　奨励賞　陳尾優月（1－8　清水中）

〔音楽関係〕

第35回日本クラシック音楽コンクール全国大会　トランペット部門高校の部　第5位　岡元璃子（2－7　大口中央中）

第74回南日本音楽コンクール　金管部門　優秀賞　岡元璃子

第40回鹿児島県児童生徒作曲コンクール　高校声楽作品の部　優秀賞　佐伯姫鞠（3－7　伊敷中）　高校声楽作品の部　入選　白坂大稀（3－7　皇徳寺中）　高校第一器楽作品の部　優良賞　高松千奈（3－7　谷山中）

剣道部

煌めく松陽生

鎌田洋春（かまだひろはる）さん（2-6）和田中出身

本校の注目生徒に取材する「煌めく松陽生」、今回は稽古を通じて心身を鍛錬している剣道部2年の鎌田洋春さんだ。鎌田さんは昨年12月の県新人剣道競技大会男子個人戦で鹿商や鹿実、玉龍といった強豪ひしめく中、6位まで勝ち進み、2月14日から熊本県で行われた第40回九州高校選抜剣道大会に出場した。

Q　剣道を始めたきっかけは何ですか。

A　家族が剣道をしていて、少年団に行くようになったことです。

Q　普段どのような練習をしていますか。

A　藤﨑先生の御指導のもと、技の練習や試合練習をしています。

Q　剣道をしていて嬉しかったことは何ですか。

A　大会で結果を残すことや、できなかった技ができるようになることです。

Q　試合のときに気をつけていることはありますか。

A　後ろにさがらないことや、相手をしっかり見ることを気をつけています。

Q　得意技を教えて下さい。

A　面打ち（相手の頭部を狙う）と相手が出てくるところに合わせて小手（相手の手首を打ち、相手の戦闘力を封じる）を打つのが得意です。

Q　九州大会に至るまでの大会で印象に残った試合を教えて下さい。

A　1年生の時の県総体でベスト8をかけた試合で完璧に負けて、ベスト8の重さが分かったことが印象に残っています。

Q　家族で松陽高校剣道部に関わりがあると聞きました。どのような関わりか教えて下さい。

A　父が松陽高校の剣道部に在籍していた時に、祖父が本校の体育の教員で、剣道部の顧問をしていたそうです。その時に、本校剣道部が初めて県ベスト4に入ったそうです。

Q　次の目標を教えてください。

A　団体・個人ともにベスト4に入ることです。

取材を通して、鎌田さんの胸に秘めている日々の練習や試合に対するストイックな精神性が感じられた。鎌田さんのこれからの活躍に期待したい。

〔米倉京夏・下入佐春真〕

〔新入部員募集中！〕新聞同好会の仲間を募集中。兼部ＯＫ。自分の思いが形になる楽しい活動です。一緒に松陽高校の魅力を発信しませんか？ 毎週火・木に講義室２で活動中です。